

教育しずくしい

東日本大震災から7年 ～国境を越えたドイツ留学生との絆～

※詳細については4ページに掲載しています。



〔 CONTENTS 〕

- ★特集①教育長 7年3か月を振り返って… 2
- ★特集②教育振興運動への取り組み… 3
- ★生涯学習情報… 4
- ★教育行政・学校情報… 5～7
- ★スポーツ情報… 8
- ★お知らせ掲載板… 9
- ★対談・編集担当「K」の小部屋… 10

※5月20日に栗石中・高校生徒とドイツ留学生が山田町を訪問した際、山田高校生徒と撮影した記念写真
 (2012年にドイツ留学生が山田町立太田小学校に記念植樹をしたヤマボウシの木の前で)



聞いてきました！ 雫石町教育委員会 教育長 吉川 健次さん（平成30年5月現在）

平成23年3月に教育長に着任され、7年3か月の長きにわたり町の教育に尽力し、平成30年5月31日をもって退任された吉川健次さんにお話を伺いました。



(K) 特に思い出に残っていることはありますか。

(吉川健次さん：以下(吉))

学校教育関係では小学校統合です。統合に関しては6割強の方が賛成でしたが、既存の学校を使うなら地元

の学校を使ってほしいという意見がどの学校でも強く、学校を決めるのが1番大変でした。時間はかかり

ましたが、最終的には地域の方々にも理解をいただいて感謝をしています。

社会教育関係では、富士市・雫石町少年交流事業ですね。悲しい出来事がきっかけではありましたが、事故の悲惨さを後世に伝えていくため少年交流事業が始まりました。隔年の相互訪問交流によって、子どもたちも私自身も富士山登山、地引網体験など、雫石町では経験できないことが出来たので良かったです。また、教育長の任期中に小岩井農場が国の重要文化財になったこと、御明神の上野馬頭観世音本堂・旧堂が国登録有形文化財になったということも巡り合わせが良かったと思います。

地域の行事に参加したこととしては、よしゃれ祭が思い出に残っています。雫石に来るまでお祭りは見るだけで、雫石で初めて参加しました。チャリティーショーでは年度によって出し物が違いましたが、やきとりじいさん体操が楽しかったですね。

また、岩手県の町村教育長会会長、東北の教育長会会長、全国町村教育長会副会長もやらせていただきました。昨年は東北の会長でしたので、総会と研修会を雫石町で開催し、東北の教育長のみなさんに雫石を宣伝でき、雫石町は“雫”というきれいな言葉通りの町だということが再認識されました。



よしゃれ祭



閉校記念式典（旧大村小学校）

(K) 大変だったことはありますか。

(吉) 大変なことも多かったです。今はすべていい思い出です。60才で教員を定年退職し、教育長になってからは付き合う人の幅が広がり、いろいろな職種の人と交流ができたことは新鮮でした。

(K) 力をいれた活動はありますか？

(吉) 何事にも全力投球です。教育長になってからだけではなく、教員としての赴任先でも全力投球し、与えられた仕事を一生懸命やってきました。

(K) 町民のみなさんにメッセージをお願いします。

(吉) 感謝のみです。子どもたちは一生懸命頑張っているなと感じます。スポーツだけではなく、勉強にもさらに力を注いでほしいです。平成24年から中学校の学力向上指導員として退職校長先生をむかえ、学力向上にも力を入れています。このことは、他の市町村ではないことです。学力も全国平均以上になり、成果が見えています。

その他にも、雫石町の教育活動で自慢できるところは、広報「教育しずくいし」の発行です。県内では月1回発行している所はないですし、内容も学校、スポーツ、芸術文化、文化財と教育に関係する内容を取り上げています。また、中学校の部活への県大会・東北大会・全国大会への旅費の補助も行っていますし、今年から始まった小・中学校の給食費1/2補助の導入は県内でも早いほうです。

町民のみなさまからいろいろな意見をもらい、すべての解決はできませんでしたが、要望に応えるべく努力しました。本当にありがとうございました。



吉川健次教育長より町立図書館へ、将来を担う子どもたちがいる様々な職業につくための案内本「なるには」シリーズ76冊、およそ10万円相当の図書を寄贈いただきました。

平成30年度教育振興運動への取り組み



スローガン 育てよう！情報メディアと付き合う力 取り組もう！家族一緒に読書や勉強

教育振興運動は、多くの大人が子どもたちと関わっていく実践活動です。
《かしこく・やさしく・たくましい》 雫石っ子をみんなで育てるために、積極的に運動に参加しましょう！

《昨年度の実践区（各小学校・中学校・高校）での活動》

○ノーゲームデーへの挑戦！

《のぼり作戦：旧御明神小学校》
毎週火曜日に昇降口に設置し、ノーゲームデーを呼びかけました。



○農業から販売までを体験！

《農業体験：七ツ森小学校》
種まき・田植えから精米まで、児童が手がけたお米を道の駅で販売体験しました。



○親子であいさつに取り組もう！

《標語コンクールの実施：御所小学校》
親子あいさつ標語コンクールを実施しました。



《今年度の具体的な取り組み》

1 町の共通課題への取り組み

課題1 「情報メディアとの上手な付き合い方」

- **スマホルール**
家族で話し合い、具体的な使用ルールを作りましょう（ルールを見直しながら、安全で上手な使い方を身に付けましょう）。
- **テレビ・ゲームの目標時間**
テレビ視聴は1日2時間以内、ゲーム時間1日30分以内が目標です。
- **ノーゲームデーの実施**
町内全ての小学校・中学校・高校が実施します。6・11月にそれぞれ1日ずつ設定。100%達成を目指し、より良い生活をおくるためのきっかけにしましょう。
- **メディア標語コンクール**
情報メディアについて考えるきっかけとして、町内の小学生を対象に標語を募集します。

課題2 「読書大好き雫石っ子」への取り組み

- **家読10への取り組み**
家族みんなで1日10分以上読書をしましょう。
- **我が家のおすすめの一冊**
親子で読書をし、読んだ本の感想を親子読書カードに書いて、「我が家のおすすめの一冊」を紹介しましょう。
- **第12回雫石町親子読書のつどいの開催**
年齢別の読み聞かせや、スペシャルゲストによるお話し会、昔語りや「我が家のおすすめの一冊」展を行います。

日時 9月29日(土) 9:00~11:30

場所 中央公民館



2 子育て講演会

- 地域で子育てについて共に考え、学ぶ場の創出を目指し、各実践区ごとに開催します。

3 実践交流会

- 子どもの健やかな成長を考え、確かめ合う場です。メディア標語の表彰、講演会、雫石中学校実践区による発表を予定しています。

日時 12月1日(土) 9:00~12:00

場所 中央公民館 野菊ホール

今月の一冊・イベント情報

— 雫石町立図書館 —

【HPアドレス】 <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/docs/2015112300014/> 【電話】 019-692-5959

読書の壺 今月のこの一冊

『イーハトーブの風の音に』

杉村修/著 (北の杜編集工房)

雫石町在住の作家、杉村修氏の作品で、宮沢賢治の描いた理想郷イーハトーブを題材にした小説集です。『坂口書店』『僕は知らない』『イーハトーブの風の音に』の小説三編を収録。



お知らせ (図書館の利用について)

【開館時間】 9:00~17:00
(水・金曜日は18:00まで)

【6・7月の図書館休館日】

毎週月曜日

※ただし、7月16日は祝日開館し、17日に休館します。

聞いて楽しいおはなし会

幼児・小学生対象 しずくいしおはなし会

日 6月23日(土) 11:00~11:30 場 町立図書館
絵本の読み聞かせなどを行います。お楽しみに!
7月14日(土) 14:00~14:30と
28日(土) 11:00~11:30です。

乳幼児対象 たんぽぽおはなし会

テーマ「ぴちぴち ちゃっぷちゃっぷ」
日 6月21日(木) 10:30~11:30 場 中央公民館
えほんの読み聞かせ、紙芝居、工作など。お楽しみに♪

乳幼児対象 つどいの広場「たんぽぽおはなし会」

絵本の読み聞かせなど、あそびにきてね♪
日 6月22日(金) 10:30~11:00 場 健康センター

6月の企画展「江戸のエコ」

6月5日は環境の日です。優れたリサイクル社会だった江戸時代から環境について学びましょう。

期間 6月1日(金)~6月29日(金)

5/21~27

ドイツと雫石町の絆 ドイツ友好都市青少年留学の翼



山田町内の復興状況の見学

仮設住宅の見学



雫石町が東京オリンピック・パラリンピック「復興『ありがとう』ホストタウン」に登録!

震災直後のドイツでの募金活動による義援金を、町国際交流協会の会員と交換留学した町民で構成される「雫石・ドイツ翼の会」のメンバーが、山田町を含む岩手県沿岸の4市町11校に届けたという活動が認められ、雫石町は東京オリンピック・パラリンピック「復興『ありがとう』ホストタウン」に登録されています。日本だけでなく、ドイツの選手も応援しましょう!

雫石町国際交流協会が主催する『ドイツ友好都市青少年留学の翼』事業の参加者であるドイツ学生19人と引率教師のフィロメナ・ミトナハッドさん、ドイツ訪問団のユリウス・ヴェルツ団長が5月21日(月)~27日(日)の7日間雫石町に滞在し、学校訪問やホームステイ体験などを通じて町民の方々との交流を深めました。5月24日(木)には、町国際交流協会上原千鶴子会長らとともに町役場を訪れ、訪問のあいさつを行い、その後は中央公民館で書道や着付け、茶道体験などの日本の伝統文化に触れました。

また、26日(土)には東日本大震災の際に、ドイツ学生らが行った募金活動による義援金を受けた山田町を訪れ、山田高校の生徒との交流や被災地の復興状況を見学しました。



日本文化体験

教育委員会定例会リポート (4・5月)

— 4月定例会 質疑応答編 —

4月の定例会では、閉校小学校の跡地利用の進捗状況、統合小学校のスクールバスの運行状況、ドイツ友好都市訪問団の来町などについて話し合われました。

— 5月定例会 議案編 以下の案件が可決されました —

1. 栗石町社会教育委員の委嘱に関し議決を求めることについて
2. 栗石町青少年育成推進協議会設置要綱の制定に関し議決を求めることについて

教育委員会議は、非公開事案以外は傍聴できます。【問い合わせ】学校教育課 (692-6412)

5/12 栗石中学校体育祭 スローガンは「魂^{たましい}翔^{かける}絆^{きずな}」



男子最強リレー

今年で26回目を迎えた栗石中学校体育祭は、「魂 翔 絆」のスローガンのもと開催されました。当日は天候にも恵まれ、たくさんの保護者や地域の方々が見守る中、紅・黄・青・紫の各組団は、組団長を先頭に一丸となって気迫のこもった応援と白熱した戦いを繰り広げました。

生徒たちが今回の体育祭に向けて高めてきた力を、今後の学習・生活・部活動などで大いに発揮してくれることに期待します。
※各組団長へのインタビューを10ページに掲載しています。

5/26 西山・御明神小学校 初めての運動会

西山地区の3校が統合した西山小学校、御明神地区の2校が統合した御明神小学校、2校の初めての運動会が開催されました。

西山小学校



西山小学校の運動会は「心を一つに力を出し切れ西山魂」をスローガンに、児童たちは徒競走や団体競技などに奮闘し、元気いっぱいグラウンドを駆け巡りました。

また、西山小学校の校歌に合わせて入場した1・2・3年生は、西山の四季が織りなす様々な情景をうたった「西山小唄」で、かわいらしく踊りました。4・5・6年生は西根さんさをベースとしたさんさ踊りを、「西山さんさ・新たな伝統の始まり」として、心をひとつに披露しました。

児童たちは今まで一生懸命練習した成果を十分に発揮し、校史に新たな1ページを刻みました。

御明神小学校



児童たちは「全力！団結！ニコニコ笑顔の運動会」のスローガンのもと、赤白どちらも全力で声を出し合って応援合戦を展開しました。鈴木直子校長は、「保護者や地域の方々には杉の葉門の作成や草取りなどの環境整備を頑張っていたいただきました。また、学校林管理会からは新しい運動着や優勝旗をそろえていただきました。精一杯努力する姿を見せて感謝の気持ちを伝えましょう。」とお話され、児童たちはそれに応えようと力いっぱい頑張っていました。

午後には地域の方々と一緒にさんさを踊り、消防団の放水訓練を見学するなど地域の人たちとの結びつきが強い運動会となりました。

保護者並びに地域のみなさま、たくさんのご声援ありがとうございました。

平成30年度小・小連携交流会を開催します！

この交流会は児童の相互交流により、中学校生活への希望と期待を持ち、安心して進学できること、小学校生活のまとめの1年のさらなる充実を図ることを目的としています。



昨年度の様子(図工)

保護者のみなさま、地域の方々にも子どもたちの頑張りをご覧いただく機会となりますので、ぜひ会場にお気軽にお越しください。事前申し込みは不要です。

Aグループ

日時 7月3日(火) 9:00~12:00

会場 七ツ森小学校

参加者 粟石(1組)・七ツ森・西山小学校の6年生

Bグループ

日時 7月4日(水) 9:00~12:00

会場 御明神小学校

参加者 粟石(2組)・御明神・御所小学校の6年生

第52回粟石町小学校陸上記録会を開催します



日々練習に取り組んできた選手たちの頑張りを応援しましょう。みなさんぜひお越しください！

開催日 6月21日(木)

※雨天の場合は6月22日(金)に順延

時間 入場行進 9:15~

開会式 9:25~

競技開始 10:00~

場所 粟石町総合運動公園陸上競技場

種目 100m、80mハードル、800m(女子)、1000m(男子)、400mリレー、走り高跳び、走り幅跳び、ボール投げ

5/30

ふるさとをきれいに
粟石中学生による国道清掃



今年も5月30日(ごみゼロの日)に、粟石中学校の3年生による国道46号の清掃活動が行われました。清掃した距離は、仙岩トンネル周辺から粟石バイパス西口までのおよそ9km。ふるさと粟石の環境を守るため、生徒はこの道のりを8班に分かれ、清掃活動に励みました。

生徒たちは、普段は気がつかなかった道路に落ちている吸い殻やペットボトルなどのごみを拾い集め、国道清掃を通じて自分たちが生活している地域を改めて見直す機会となりました。

新教育相談員 目時雄二さん ごあいさつ



4月より粟石町教育委員会で教育相談員として勤務しております。昨年度までは小学校の教員として北は久慈市から南は一関市まで、県内11の学校で勤務し、旧下長山小学校校長を最後に退職いたしました。これまで勤務した学校には粟石町内の小学校4校も含まれており、昨年度をもって閉校した旧西根小学校、旧上長山小学校、旧下長山小学校の西山3校、そして七ツ森小学校でも教頭として4年間勤め、粟石町では計16年間の教員生活を過ごしました。

それぞれの学校一つ一つに、忘れることのできないたくさんの思い出がありますが、学級担任として子どもたちと一緒に過ごした旧西根小学校の閉校式では、立派に成長した当時の教員に会うことができ、改めて粟石町の学校に勤務できたことに感謝をした瞬間でもありました。

それぞれの学校一つ一つに、忘れることのできないたくさんの思い出がありますが、学級担任として子どもたちと一緒に過ごした旧西根小学校の閉校式では、立派に成長した当時の教員に会うことができ、改めて粟石町の学校に勤務できたことに感謝をした瞬間でもありました。

この度、教育相談員として粟石町の教育に立場を代えて関わることになりました。これまでの教員としての経験を生かしながら、粟石町の子どもたちの適正な教育の場の提供と共通した認識による指導ができるように、町内の小学校、中学校、高等学校、そして保育所、保育園、幼稚園への訪問を通じて連絡を密にしながら支援や相談活動を進めてまいります。さらに、小学校への就学に向けて、子ども子育て支援課、健康推進課と連携しながら、子どもたちの望ましい教育環境の構築を図ってまいります。また、石原教育指導員が担当しています適応指導教室「どんぐり広場」でも月曜日を担当し、児童生徒の学習・生活の応援をしていきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

シリーズ「輝」 No.156 伝統と創造のある学校～地域での活動を通して

副校長 佐々木 哲

本校では、144年の歴史ある学校としての伝統を継承しながら、地域の一員として新しい文化を創造していく活動に取り組んでいます。1・2年生の生活科や3年生以上の総合的な学習の時間では、「ふるさと雫石学習」として学年に応じたテーマを設定して学習しています。昨年度行われた活動について紹介します。

2年生の生活科では、「雫石まちたんけん」を学習しました。お店の人にインタビューしながら、お店の人の工夫や思いを調査しました。お店の人との会話や地域の方とのあいさつを通して、自分たちが温かく見守られていることを実感する学習でもありました。



雫石まちたんけん



かで切り体験
※昔はお米が貴重だったため、この道具で細かく刻んだ大根などをご飯に加え、増量して炊いていました。



ユニバーサルデザイン学習

3年生の総合的な学習の時間では、「雫石のユニバーサルデザイン」を学習しました。身体が不自由な人にも優しい町づくりをしていることを、自分たちも実際に体験しながら学びました。さらに、「昔の雫石の暮らし」の学習では、石臼を引いてきなこを作ったり、かで切りを体験したりしました。昔の暮らしの厳しさや今の暮らしの便利さを考える学習となりました。

今後も郷土理解学習や伝統の継承活動を通して、地域と共に歩む学校づくり、地域に貢献できる学校づくりを推進していきます。今後ともご協力をお願いします。

子どもたちの力作を紹介します しずくいしギャラリー

—本人(○)と先生(◆)からのコメント—



1年 佐々木 堯汰さん

「おひさまにここここ にじのくに」

○いっぱい色をつかって、上手にかくことができました。おひさまの光も一本ずつ順番に色を変えてかきました。大きいおひさまを真ん中にかいて、まわりに雲にのった小さい子どものおひさまをかきました。

◆絵が大好きな堯汰くんらしい、カラフルで思いや工夫がいっぱいつまった楽しい作品に仕上がりましたね。見ている人がにっこり笑顔になって、元気をもらえる作品です。これからも、たくさんたくさん素敵な作品をかいてね。



3年 藤本 愛羅さん

「お花見」

○この作品は、アルペン公園にママとお花見に行ったときのことをかきました。いろいろな色の花びらがとてもきれいでした。

◆大木から花びらが舞い散る様子、木と人の大きさの対比がよく表現されています。柔らかな色彩が、待ちに待った春の訪れを感じさせます。



4年 中川 富優香さん

「かわいい鳥ときょうりゅう」

○鳥ときょうりゅうが雨にぬれているようにするために、絵の具をブラシでこすりました。紙の色を工夫して明るい雰囲気になりました。

◆絵の具を使って様々な技法を用い、雨にぬれている様子を一生懸命表現しました。カラフルで優しい色使いが、本人の優しさを表し、素敵な作品です。

みんなでレクリエーションスポーツ!

今月は「グラウンド・ゴルフ」 このコーナーでは、町営体育館でできるレクリエーションを紹介します。



グラウンド・ゴルフは、本格的な競技としても和気あいあいプレーをするレクリエーションとしても、老若男女問わず楽しめるスポーツです。

どうやって遊ぶの?

主に1ラウンド8ホールで行われ、プレーヤーはクラブ1本・ボール1個を使って、各ホールに設置されているホールポストを目標としてショットをします。

ホールの距離は様々で、短いホールではホールインワンを目指すことも出来ます。

競技方法も簡単で、ホールポストに入るまでの合計ショット数でスコアを競います。

どこで借りられるの?

町営体育館事務室で無料で借りられます。

館内での使用だけでなく、地域や学校の行事などにも貸出しています。

5/13

大勢のランナーが快走 岩手山ろくファミリーマラソン



沿道からの声援に笑顔で応える大会最高齢ランナーの野々村信吉さん(林行政区・写真左)



息を合わせて走る親子ペア



雫石の美しい自然の中を駆け抜けるランナーのみなさん

今年度も北は北海道から南は香川県まで、町内182人を含む1,460人のランナーがエントリーし、岩手山ろくファミリーマラソンが開催されました。

午前9時30分にハーフの部がスタートした後、10km、4km、3km・家族ペアの部に分かれランナーは田植えが始まったのどかな町内特設コースを快走しました。参加者を歓迎し、雫石高校郷土芸能委員会のアトラクションが披露されたほか、雫石の特産品である地鶏を使用した南部かしわ汁がふるまわれました。

☆町内入賞者紹介(敬称略)

【ハーフ女子高校以上】

6位 堀内 桂子

【10 km 男子29歳以下】

1位 村田 涼輔

5位 吉田 悠二

6位 徳田 大樹

【4 km 女子40歳以上】

5位 中村 友子

【4 km 男子中学生】

5位 深澤 孝

6位 村田 和久

【4 km 女子中学生】

1位 鷺津 永子

【3 km 小学低学年男子】

2位 古館 拓

4位 大和 玲太

ご案内

町内で行われる各種スポーツ大会

	日程	大会名	場所
6月	16日(土)	盛岡工業高校創立120周年記念招待野球	町営野球場
	16日(土)~17日(日)	岩手地区中学校総合体育大会バレーボール競技	町営体育館
	17日(日)	御明神地区行政区対抗野球大会	町営鶯宿運動場
	21日(木)	第52回雫石町小学校陸上記録会	町営陸上競技場
	23日(土)~24日(日)	八幡平市長杯県中学生kボール野球大会	町営野球場
	24日(日)	雫石町民グラウンド・ゴルフ大会	町総合運動公園
			御所地区混合バレーボール大会
7月	30日(土)~7月1日(日)	三陸海岸・もりしん杯学童軟式野球岩手南地区予選	町営鶯宿運動場
	4日(水)	町老人スポーツ大会	町営陸上競技場
	6日(金)	第47回岩手紫波地区身体障害者スポーツ交流会	町営体育館
	8日(日)	御明神地区混合バレーボール大会	

心豊かに暮らせるまちへ… お知らせ掲示板

募集

お知らせ

イベント

郷土史教室（滝石史談会・町教委共催） ～岩手山信仰、水と芸能の郷 西山地区～

日時 6月24日(日) 9:00～15:30
行程 9:00 中央公民館出発—**見どころ①** 仁佐瀬〔長山街道分岐〕—小松〔岩手山参詣道と盛岡道、謎の五輪塔〕—弘法桜〔WC休憩〕—岩手山神社〔遙拝所と湧水〕—**見どころ②** 山麓開拓の歴史〔盆花、極楽野〕—篠ヶ森〔旧西山発電所について〕—玄武洞〔国天然記念物・湧水・WC〕—昼食〔民宿〕—篠崎〔篠崎八郎伝説〕—上駒木野〔旧藩士開拓と町内最初の学校について〕—雫石神社〔雫石地名発祥伝説・たんたん〕—**見どころ③** 石仏橋由来の庚申塔〔県内4番目に古い庚申塔〕—土樋の堀〔雫石城取水口、よしゃれ伝説〕—15:00中央公民館着〔座学・西山地区の歴史ふりかえり・質疑〕15:30解散

見どころ!
 ①約250年前、志を高く持った長山村の農家が建立した道路指導標。餓死供養塔も兼ねます。
 ②盆花開拓の歴史〔入植開始70年。現地で開拓二世が親世代の辛苦と自らの現在を語ってくれます。〕
 ③石仏橋の庚申塔〔県内で4番目に古い庚申塔（338年前）。「庚申」とは何かも解説します。〕

定員 先着20人
受講料 1,200円（資料・保険・昼食代）
申込 6月18日(月)から中央公民館で受付開始。(692-4181)

厨房レッスン

今回は「塩豚のやわらか煮」を作ります。

日時 7月25日(水) 10:00～13:00
場所 中央公民館 調理実習室
講師 町食生活改善推進員連絡協議会のみなさん

定員 先着15人
受講料 1人500円
申込 7月19日(木)までに中央公民館へ(692-4181)

*無料託児室をご希望の方は事前にお申込みください。



雫石町民筋力アップ&体力向上教室

日時
【3期】 7月3日～9月11日（毎週火曜・全10回）
 10時～11時30分 ※8月14日は休講
【4期:午前の部】 7月5日～9月13日（毎週木曜・全10回）
 10時～11時30分 ※8月16日は休講
【4期:夜間の部】 7月5日～9月13日（毎週木曜・全10回）
 19時～20時30分 ※8月16日は休講

場所 町営体育館
内容 マシントレーニング・バランスボールなど体力や年齢に応じたプログラムの作成・実践
費用 2,700円（体育館使用料・保険料含む）
対象・定員 町内在住の方、それぞれ先着10人
申込 6月22日(金)から6月29日(金)までに電話にて町営体育館へ（692-5030）

雫石ジュニア・アスレティック教室

日時
【3期】 7月3日～9月11日（毎週火曜・全10回）
 16時30分～18時 ※8月14日は休講
【4期】 7月5日～9月13日（毎週木曜・全10回）
 16時30分～18時 ※8月16日は休講

内容 バランスボール・マット運動などのいろいろなスポーツ体験（陸上・サッカー・バドミントン・ティーボール・バスケトなど）

費用 1,700円（体育館使用料・保険料含む）
対象・定員 町内在住の小学生、それぞれ先着10人
申込 6月22日(金)から6月29日(金)までに電話にて町営体育館へ（692-5030）

目録紹介

近代農場の発展を今に伝える国指定重要文化財「小岩井農場施設」(第13回)

平成29年2月23日付け官報告示により小岩井農場内の建造物21棟が、日本における近代農場の発展過程を知るうえで重要であるとして、雫石町内では初めての国指定重要文化財となりました。このコーナーでは指定された建物について紹介します。



秤量場（ひょうりょうじょう）

建設年：昭和11年移設

牛の健康状態をチェックするための体重測定や蹄が伸びすぎないように削蹄を行うための場所として建設されました。明治末期の建築の特徴があり、外壁の形状が他の場内の建物と異なった特徴を持っており、台帳では昭和11年建設とされていますが、社内報に「移築」の記述があるため、別の場所で使用されているものを移した可能性もあります。昭和40年ごろまで使用されていました。

現在も当初の姿を色濃く残している点において、小岩井農場の歴史を示す建物のひとつとして重要です。
 写真：小岩井農牧(株)提供



「魂^{たましい}翔^{かける}絆^{きずな}」をスローガンに、今年も白熱した戦いが繰り広げられた栗石中学校の体育祭。各組団をまとめ上げ、体育祭を成功に導いた組団長の4人に体育祭に向けての目標、大変だったこと、体育祭を終えての感想などをお伺いしました。



黄組団

りゅうしょうきどう
「龍勝輝闘」

かやはし あゆむ
茅橋 歩夢さん

クラスの明るさを活かし、笑顔でやりきろうを目標にしていました。練習では、自分も厳しくなったりせず、笑顔で褒めながら教えました。応援の覚えに差があり、当初の予定よりずれることがあったので、それに応じた対応が難しかったです。

体育祭では、組団全体の動きに自分の指示の速さに関わってくるので、次の行動をしっかりと見通しを持つこと、準備をすることの重要性を学びました。

学級では団結力、仲がいい部分がさらに良くなりました。組団としては、どの組団より早い行動を意識したので、その部分で1年生も2年生もそれぞれの学年の中で一番早い行動がとれるようになり、良かったです。



紫組団

しかりょうらん
「紫華繚乱」

わかばやし いぶき
若林 夢希さん

去年は賞がとれず悔しい思いをして、解団式の際に、「来年は優勝します」と言っていたので、有言実行するためにも頑張らなくてはという思いがありました。プレッシャーがとても大きかったですし、最初はあまりチームのまとまりも良くなかったので心配でした。その中で総合優勝できたので、本当に嬉しかったです。

教える際には、すべてにおいて個人差があり、うまく対応できず苦労した部分もありましたが、3年生みんな協力して、自分が中心になって、わからない人にはマンツーマンで教えてあげるなど、対策を考えながら練習しました。

クラスの協力性やお互いの信頼関係が深まったような気がします。

紅組団

ごうらんれつきょう
「剛乱烈強」

けむやま たく
煙山 伯さん



総合優勝を狙って、組団としてはどこよりも強い団結力や、声をしっかり出せるように準備をしていきました。3年生が中心になって1・2年生に教えたのですが、当然初めての経験で、まとめる事、教える事に迷ったときもありましたが、みんなで協力してしっかりできました。

当日は雰囲気やムードをみんなで高めて、今まで練習してきたことを存分に発揮できるよう、全員で盛り上げました。

体育祭を終えて、とても達成感がありましたし、周りの人たち、特に1・2年から感謝の言葉をもらいました。3年生は最後だったので、みんなでやりきったことを褒め合い、今までよりあたたかい雰囲気になりました。

青組団

そうえんこどう
「蒼炎虎闘」

おおはし しょう
大橋 翔さん



1年生から3年生までが一丸となって、総合優勝に向けて頑張るということが一番の目標でした。自分は練習から本番までケガで出ることができず、その分、他の3年生が中心にまとめてくれていました。なかなかまとまらず、意見が反発し合って口論になったりするときもありましたが、みんなで話し合いを重ね、より良い活動にしよう頑張ったことが1番大変でした。当日は組団長として、応援の内容や次の競技の指示を的確に判断できていたと思います。

1・2年生は本番でしか見る姿が見られてよかったですし、3年生は最後の年だったので練習とはまた違った楽しい雰囲気でも良かったです。

あとがき

吉川教育長から栗石町の自慢のひとつとして「教育しずくいし」の発行を挙げていただきました。学校教育・生涯学習・スポーツなど、栗石町では、たくさんの方々活動し、活躍しています。これからも町の教育について伝え、町民のみなさんにも誇りに思ってもらえる広報作りを頑張りたいと思います！(K)

7年3か月間、町の教育行政に尽力された吉川教育長が退任され、教育長から1か月遅れで教育委員会に配属された私は、寂しい気持ちでいっぱいです。そんな中ですが、産休・育休のため、本号をもって編集担当から離れ、一読者として、教育広報を見守ることになりました。今後も教育広報をよろしく願います！(N)

栗石町教育委員会広報紙「教育しずくいし」2018(平成30)年6月号(6月12日発行)

編集・発行 栗石町教育委員会(担当:生涯学習スポーツ課) 〒020-0555 岩手県岩手郡栗石町上曾根田114番地
TEL 019-692-4181(直通) E-mail:shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

栗石町役場ホームページアドレス: <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/> から **暮らしと行政** → **教育委員会** をクリック!